

進路選択は最新の情報から！



いよいよ大枝中最終学年がスタートしました。つまり来年の今頃はもう、卒業生として、全員がそれぞれ新しい進路を歩み始めているはずです。

「進路はまだ先の話で…」などとは言ってられません。君たちの人生の中でもかなり大きな「進路の選択し決定する」は、1年ではなく9ヶ月後(12月に)になります。そこで大切なことは、自分の将来を考え、決定をするための新しく正確な情報を収集し、保護者や先生のアドバイスのもとに、最後は自分自身で考え、選び、受験(受検)をすることです。

公立高校の入試制度が変更されて、9年が経ちましたが、まだ少しづつ変更があったり、新しい高校が出来たりしています。私立高校も少子化の中での生き残りをかけて工夫をこらしています。Webでの入試エントリー制度も始まっています。だからこそ、この「*Go Forward!*」を通して、最新の進路情報や3年生として知ってほしいこと、考えてほしいことなどをお知らせしていきます。生徒諸君だけではなく、保護者の皆様にも是非知ってほしい情報も掲載していくので、必ずお家の方にも見せてください。※大枝中学校のHPにても見ることができます。

それでは、1年間よろしくお願ひいたします。

早速、進路希望調査を実施します!!

提出期日は
4/14 厳守！

「えっ！もう？」と言われそうですが、進路希望調査を本日お配りします。「そんなんまだ考えてへん」とか「分からへん…」と言う人がほとんどだと思います。それで結構です。まずは早めに練習を行いましょう。何と、進路希望調査は7回もあるんですよ。その第1回目です。参考までに、第2号この3月卒業の先輩方の進路先の速報をつけておきます。

進路希望調査の考え方

第1段階

「進学か就職か」を考えましょう。ただし、現在の社会情勢では就職は進学するより難しいでしょう。

第2段階

進学と決めたら、「どんな学科、どのコースで学ぶか」を考えましょう。自分の興味や関心、将来の夢などを、しっかりと見て受験しないと、「入りやすそう」とか「友達が行くから」などで進学すると、入学してから不調をおこす大きな原因となってしまいます。

第3段階「私立高校か公立高校のどちらかを第1希望にするか」を考えましょう。

* 私立高校を第1希望にする場合

系列の大学や連携校を持っている。スポーツ・学業に力を入れている。

校舎・設備が充実しているなどの特徴があります。ただし、学費は高くなります。

* 公立高校を第1希望にする場合

公立校には、普通科以外の学科があります。工業、農業、商業、音楽、美術に関する学科があります。これらを、まとめて専門学科と呼びます。専門学科を選ぶ場合は、説明会や体験学習をに参加して、学習内容を十分に把握してから希望をすることが大切です。

* 公立高校の受検形態はどうなっているか～公立高校の受検機会は3回あります。

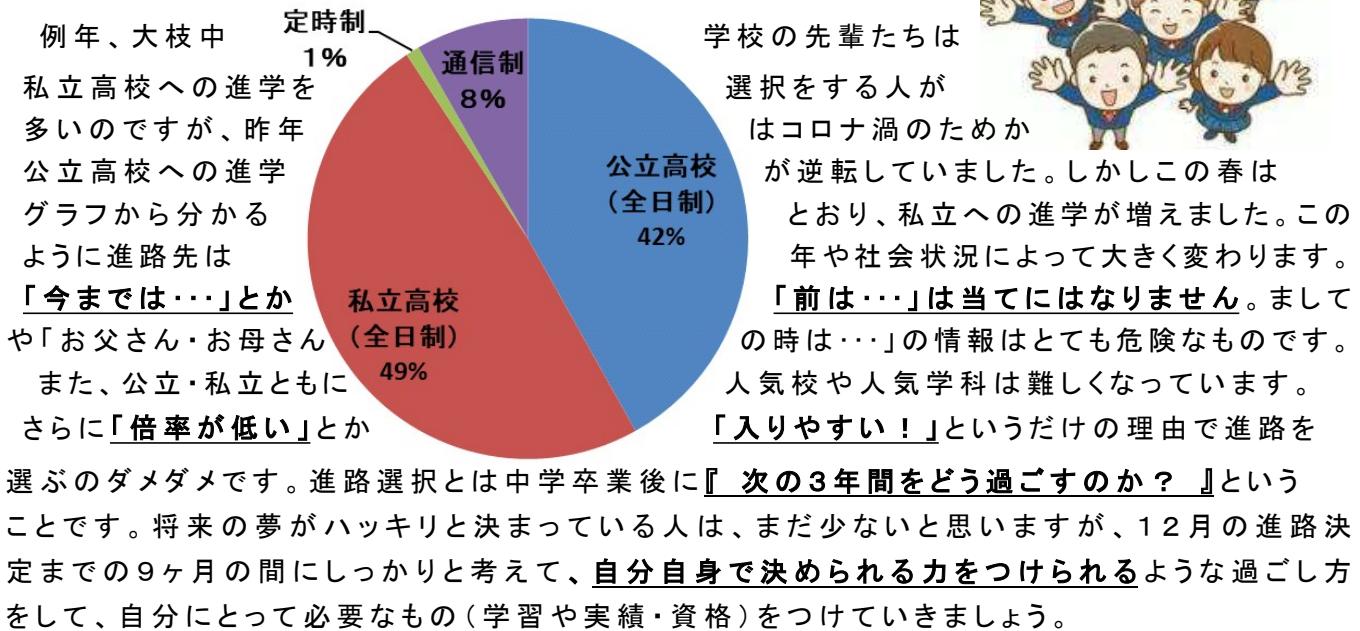
前期選抜 すべての高校・学科で実施されますが、受検できるのは1校だけです。

中期選抜 専門学科の一部と普通科で実施。3校まで希望を書くことができます。

後期選抜 中期まで定員が埋まらなかつた高校で実施します。実施校はわずかです。

分からないながらも、保護者とよく話し合って記入し提出して下さい！進路関係は×切厳守でね。

2021 年卒業生の進路先！



※学科・コース別は、5月実施予定の進路保護者会にてお知らせします。